

# 国家備蓄石油増強対策事業（石油分）

資源エネルギー庁資源・燃料部

燃料供給基盤整備課

令和6年度概算要求額 **0.9億円（0.9億円）**

## 事業の内容

### 事業目的

産油国地域の政情不安等により原油輸入が途絶する事態等に備えて、国内の石油の安定供給を確保すべく、必要な国家備蓄石油を確保することを目的とする。

### 事業概要

国が国内の石油の安定供給を確保する目的で保有する国家備蓄石油について、以下の事業を実施する。

#### （1）国家備蓄石油の買戻し等

国際情勢や国内災害等に起因する石油供給途絶等に対応して国家備蓄石油を放出した際に、次なる危機に備え、放出した分の石油を市場から速やかに買戻す。

#### （2）国家備蓄石油の油種入替等

国家備蓄石油の油種を、国内の製油所の精製設備の特徴等に適合したものに入替えを行う。

#### （3）国家備蓄石油（石油製品）の購入

災害時に発生する石油需要に迅速に対応すべく、各地域においてガソリン・灯油等の製品形態での国家備蓄石油を維持する。

## 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



## 成果目標

国家石油備蓄制度の着実な実施に向けて、国家備蓄石油の中軽質油の割合を引き続き約9割に維持するとともに、国家備蓄石油製品の備蓄日数について全国需要4日分の維持を目指す。